

「森のレストラン」でみんなでおくとおいしいね！

「こどものもり」でのステキな体験が豊かな心や意欲を育てていきます。

昨日から全園児のランチタイムが始まりました！！

園舎の中央には天井の高いドーム型のランチルームがあります。

(入園を祝う会をしたホールです。)

天井からは毎日のように温かなお日さまが子どもたちにふりそそいでいます。薄緑色の葉っぱ色の天井、木々の枝や幹の丸太、そして風になびく雲や大きな羽の鳥も飛んでいる、とてもオシャレなランチルーム。名前は「森のレストラン」です。3歳以上の子どもたちはテーブルには小さなガラスの花瓶に季節の草花が飾られ、オルゴールの静かなゆったりとした音楽に包まれて、子どもたちは上品にしかも丁寧に毎日のランチやおやつを味わいます。調理室では朝からおいしく食べてもらえるように心を込めたおいしいおかずと温かなご飯と飲物が作られています。当園では3歳以上児は一人一人の食べる意欲を尊重し、自分で盛り付けて食べる量を調節できるビュッフェスタイルを取り入れています。テーブルごとに用意ができたなら、そろって手を合わせてニコニコ笑顔で「いただきます！」新入児は大きい子がランチルームでの食事の盛りつけ方や箸の種類(年齢による色分け)や片付け方の見本を見せたり、一緒にやりながら「こどものもり」での食事のマナーを学びます。そして当分は「おかわり」とランチ中の「麦茶」は保育者が配ります。どの子にとっても待ち遠しいランチタイムにしていきたいと思います。

ステキな雰囲気からどの子も食べず嫌いもなくなって、何でも食べるステキな子に育てていきます。(3号新入



児は一人一人に合わせてすでにランチが始まり、おいしく食べています。) 他の子の迷惑にならないよう、大きな声ではしゃべらず、そして年齢に合わせておこぼしをしないように丁寧に食べることを通して社会生活の基本を学ぶ大切な場として考えています。



「こどものもり」では「楽しいお食事の時間」をととても大切に考えています。

食べる意欲は生活への意欲であり、元気のもとです。ていねいな生活体験を通してすてきな大人への基礎づくりが始まります。(多くの見学者や大学関係者、専門雑誌等でも紹介され、全国でも数少ない大人も子どももゆっくりとおいしく食事のできるオシャレな施設として憧れと高い評価をいただいております。)

ご家庭へのお願い！

- ・食事前には「手洗い・うがい」をすることを伝え、習慣づけていきましょう！
- ・おはしの正しい持ち方の見本を大人と一緒に食べながら見せてあげましょう！

少しずつ上手に出来るようやさしくていねいに伝えていきましょう。

上手に出来た時にほめてあげることが食べる意欲になります。

- ・あわてずにゆっくりよくかんで食べる習慣を身につけていきましょう！

ご家庭でもテレビを消して、落ち着いた雰囲気の中で親子一緒に食べましょう。

- ・「森のレストラン」ではよい姿勢で食事をいただきます！

背中を伸ばしてテーブルに向き、足は床につけて、すてきなスタイルを心がけたいものです。

- ・好き嫌いがあっても、あせらずに少しずつ慣れていくようにしていきましょう！

温かで楽しい食事のだんらんの時が過ごせるように、ご家庭でも笑顔でのご協力をぜひお願いします。時間をかけてゆっくりと身に付いていけるように応援していきましょう！！



音楽を聴きながら、ゆったりと食べる体験が
心の豊かさを育てます！

本日、初の竹の子掘りをしました！・・・ 雨後のタケノコというように、お寺の竹やぶでは日に日におおきくなっている竹の子です。毎日見ていた子どもたちと大小のスコップを持って竹の子掘りを楽しんでいます。早速掘ったのを調理室で茹でてもらい、クッキングコーナーで明日から「たけのこクッキング」が始まります。新しいお友だちも初めての体験をしながら少しずつ家庭から離れても「園での生活が楽しい」と思えるように計画しています。

